

令和元年7月5日

登録教習機関 各位

一般社団法人 全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

フォークリフト運転技能講習 (初任時) 講師技能向上研修開催の案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修の開催を下記により実施することと致しましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマであります。この研修は、新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざした研修としております。当協会では、講師経験年数に係わらず対象を広げてお申込みいただき、貴機関の教育方法の見直しや改善にお役立ていただくよう、多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、ご参加いただきました皆様には、当協会で作成しましたフォークリフト運転技能講習実技指導要領テキストと DVD 補助教材を進呈しますので、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにご活用いただけるものと思料いたします。

【この研修の主な内容】

① 目的

- ・講師としての基礎的な知識と情報の入手
- ・学科／実技の教え方の習得と指導能力向上
- ・登録教習機関の講習内容の充実とレベル斉一化

② 研修の内容

【学科】・各種教育技法及びレッスンプランの作成

- ・機械の構造特徴と安全対策
- ・受講者の講義演技と技術指導
- ・関係法令体系の再確認と効果的な講習方法
- ・災害事例研究とリスクアセスメント演習

【実技】・全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法

- ・カウンターバランスフォーク、リーチフォークの操作
- ・採点方法、減点基準の通達の確認と採点演習
- ・グループ討議を通じての採点方法の再確認

※参考までに前回の研修風景の写真を添付します。

記

1. 研修期間 令和元年 9 月 19 日 (木) 9:00~17:00
令和元年 9 月 20 日 (金) 8:30~16:00
2. 研修場所 株式会社日本オペレーター協会 大阪特殊自動車学校
〒575-0012 大阪府四條畷市下田原 2211
TEL: 0743-78-0438 FAX: 0743-79-2551
3. 定 員 20 名
4. 研修内容 別添 1. 「研修スケジュール」を参照ください。
5. 受講料 会員 価格 40,000 円 (教材費、消費税を含む)
非会員価格 65,000 円 (同 上)
6. 申込方法及び問い合わせ先
【申込方法】
・別添 2. の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAX 又はメールにて、お申し込みください。
【申込期限】 令和元年 8 月 23 日(金)
・受講申込みの受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
【申込み及び問合せ先】
(一社)全国登録教習機関協会
〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル 6F
TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304
E-mail: 担当: z-yamada@seagreen.ocn.ne.jp山田又は
z-nozawa@air.ocn.ne.jp野澤
7. 宿 泊
宿泊希望者には、下記のホテルを当協会にて手配しますので、
別添. 2「受講申込書」に必要事項を記入の上、お申し込みください。
・ 宿泊先: 寝屋川トレンドホテル
・ 住 所: 〒572-0819 大阪府寝屋川市大成町 7-7
(京阪本線寝屋川市駅より徒歩 18 分、タクシーで 5 分)
・ 電 話: 072-821-5050
・ 料 金: 6,700 円/泊 (税金、朝食代を含む)
・ 備 考: 宿泊費は、各自で清算してください。
※ただし、キャンセルに伴う費用は、宿泊施設の規約に従って
清算してください。
・ 研修会場への移動:
9 月 19 日(木)のホテルとの往復、20 日(金)の往路及び帰路 (JR 学園都市線
四条畷駅まで) は、大阪特殊自動車学校のご厚意で、同校のバスで送迎し
ていただくことになりました。ホテル出発時間等は別途ご案内いたします。

8. 昼 食

- ・受講中の昼食は、希望者に別途料金(500円/1食)にて手配いたします。

9. 受講票等の送付

- ・原則として、開講日の約10日前までに受講票、受講案内等を送付いたします。

10. 参加費用等の支払方法等

受講料は、**開催日の7日前**までに、下記の口座にお振込をお願いいたします。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シャゼンコクトウロクキョウシュキカキョウカイ

- ① 都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。
- ② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。
なお、振込手数料はご負担願います。
- ③ 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、当協会にご連絡ください。
- ④ 受講申込の取り消しの場合、次のキャンセル料を申し受けます。

開講日の7日以前	無料
開講日の6日前以降3日以前	50%
開講日の2日前以降	全額

11. 意見交換会の開催

9月19日（木）（第1日目）の研修終了後、場所を改めて希望者により「意見交換会」を開催する予定です。会費は4,000円程度を予定しています（当日徴収）。

他機関との交流により研修とは異なる貴重な情報を得ることができますので、是非ご参加ください。

受講申込書に出欠をご記入ください。（但し、参加希望者が少人数の場合は開催いたしませんので、ご了承ください。）

以上

フォークリフト運転技能講習(初任時)講師技能向上研修スケジュール

令和元年9月19日～20日
(一社)全国登録教習機関協会

		講師等	研修時間
第1日目(学科研修)			
1	開講式及びオリエンテーション	事務局	9:00～9:10(0:10)
2	自己紹介	(全員)	9:10～9:30(0:20)
3	講師のための教え方	全登協	9:30～10:15(0:45)
	L1 教育技法とは何か L2 教育技法を使った学科講習の実施		
休憩			10:15～10:25(0:10)
4	講習科目別教え方・レッスンプランの作り方	同上	10:25～11:45(1:20)
	L3 教え方・レッスンプランの作成		
	L4 教え方・レッスンプランの作成演習		
	L5 レッスンプランの実施要領		
休憩(昼食)			11:45～12:35(0:50)
5	フォークリフトの専門知識	豊田自動織機 トヨタL&Fカンパニー	12:35～14:05(1:30)
	① フォークリフトの構造と特徴		
	② フォークリフトの安全対策		
休憩			14:05～14:15(0:10)
6	インストラクション技術の向上について(受講者による講義の実演)	全登協	14:15～15:15(1:00)
	① 受講者が一人約5分程度(力学・法令等)の演技		
	② 演技に対し受講者による講義演技の評価と情報交換		
	③ インストラクターによる評価		
休憩			15:15～15:20(0:05)
7	関係法令・災害事例	全登協	15:20～16:50(1:30)
8	質疑応答	(全員)	16:50～17:00(0:10)
第2日目(実技研修)			
1	オリエンテーション	事務局	8:30～8:40(0:10)
2	走行及び荷役の基本操作	大阪特殊自動車学校	8:40～10:10(1:30)
3	走行の操作		
	(1) 基本走行・その1		
	① 運転操作の要領		
	② 発進・停止及び駐車の方法		
	③ 前後進、変速、ブレーキの操作		
	(2) 基本走行・その2		
① 前後進の右左折(方向変換)			
② 周回コースの設置及びコースの走行			
休憩			10:10～10:20(0:10)
4	荷役の操作	同上	10:20～12:00(1:40)
	(1) 荷役の操作・その1(一段取り)		
	① 荷役操作の要領説明と実演		
	② 安全走行・一旦停止		
	③ 積み取り、走行、積み下ろし、走行、停止		
	(2) 荷役の操作・その2(二段取り)		
	① 荷役操作の要領説明と実演		
② 架台上のパレットの積み取り(一段、二段)			
③ 架台上のパレットの積み下ろし(一段、二段)			
休憩(昼食)			12:00～12:50(0:50)
5	実技採点の進め方の確認	同上	12:50～13:50(1:00)
	① 講師による実技の「減点基準」の説明		
	② 受講者代表による実技演技と受講者による採点		
	③ 講師による採点結果の説明及び「減点基準」に関する情報交換		
6	実技採点演習	(全員)	13:50～15:20(1:30)
	① 講師による「実技演技」の受講者全員による採点演習		
	② 「採点(減点)結果」の差異に関する要因分析(グループ討議と発表)		
	③ ビデオによる「実技演技」の再現と減点箇所の再確認 (再確認の上、採点基準等の斉一化を図る)		
休憩			15:20～15:30(0:10)
7	総括質疑	(全員)	15:30～15:50(0:20)
8	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00(0:10)

受講申込書

申込年月日 令和元年 月 日

講座名	フォークリフト運転技能講習 (初任時) 講師技能向上研修
-----	------------------------------

(フリガナ) 受講者氏名		生年月日 昭和 年 月 日 (満) 平成	性別 男 女
所属登録教習 機関名			
所在地	〒		
連絡先	電話	FAX	E:mail
担当講習科目	学科 ・ 実技 ・ 兼任	講師経験年数	年 月

【宿泊の申込】 (何れかを○で囲んでください。)

研修の前泊	令和元年 9 月 18 日 (水)	有	無
第 1 日目	令和元年 9 月 19 日 (木)	有	無

【喫煙の有無】 ① ホテルの喫煙室を希望 ② ホテルの禁煙室を希望

【自家用車で研修会場へのご来場】 ① 有 ② 無

【意見交換会の出欠】 ① 出席 ② 欠席

【受講申込方法】

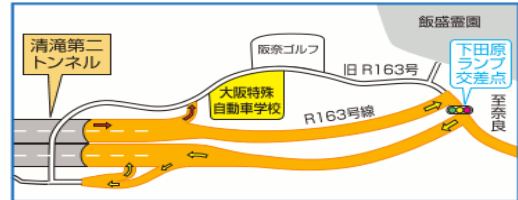
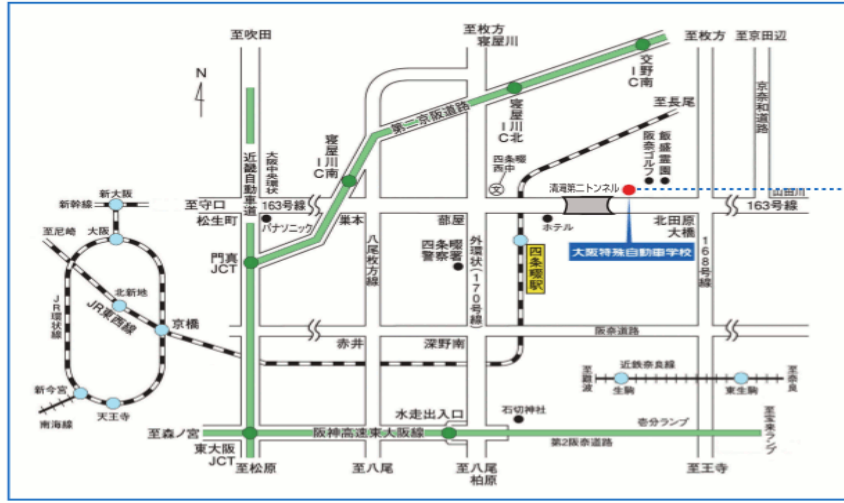
1. 申込先 (一社) 全国登録教習機関協会
電話 03-3456-4787 FAX 03-3456-1304 E-mail z-yamada@seagreen.ocn.ne.jp (担当:山田)
2. 本受講申込書により、郵送、FAX又はメールにてお願いします。
3. 受付は、受講申込の受付順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
4. 受講票及び関係書類は、原則として、研修開始日の 10 日前までにお送りします。

【受講票の送付先】 いずれかに○をしてください。

・受講者本人あて (教習機関住所で)

・所属登録教習機関あて

交通案内図



●お車でお越しの場合

大阪市内から R163号線、松生町交差点(大阪中央環状線)より東、木津川市方面へ約10km。清滝第二トンネルを抜け、すぐに左側道に入る。T字路を右折。(旧 R163号線沿い、阪奈ゴルフ向い)

京都、奈良から R163号線、木津川市より西、大阪方面へ約10km。「下田原ランプ交差点」を清滝時・阪奈道路方面に直進。(旧 R163号線沿い、阪奈ゴルフ向い)

○第二京阪道路ご利用の方

和歌山方面から近畿自動車道(門真JCT)を経て「寝屋川南IC」からR163号線を左折し、清滝第二トンネルを抜け、すぐに左側道に入る。T字路を右折。(旧 R163号線沿い、阪奈ゴルフ向い)

京都方面から「寝屋川北IC」から外環状170号線(南行き)を直進。部屋交差点を左折し、R163号線に入る。清滝第二トンネルを抜け、すぐに左側道に入る。T字路を右折。(旧 R163号線沿い、阪奈ゴルフ向い)

○阪神高速ご利用の方

13号東大阪線「水走」を出てすぐに左折し、外環状170号線(北行き)を直進。部屋交差点を右折し、R163号線に入る。清滝第二トンネルを抜け、すぐに左側道に入る。T字路を右折。(旧 R163号線沿い、阪奈ゴルフ向い)

[注意]朝の時間帯のR163号線、外環状170号線はよく渋滞します。時間に余裕を持ってお越し下さい。

鉄道アクセス

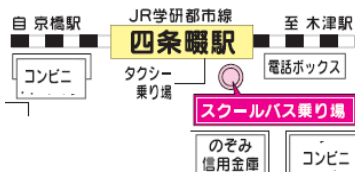
J R 京橋駅より快速電車で約 12 分、普通電車で約 20 分

J R 学研都市線の四条畷駅を下車。東出口より当校のスクールバス (無料)

スクールバス乗り場

スクールバス時刻表

JR学研都市線の四条畷駅より、定期運行しています。スクールバスには大阪特殊自動車学校と表示しています。



四条畷駅	学校発
7:20	9:15
7:30	10:15
8:30	11:15
9:30	12:15
10:30	14:15
11:30	15:15
12:30	16:30
14:30	※17:20
15:30	※18:20

※印のスクールバスは技能講習終了時間に応じて発車時刻を前後する場合があります

寝屋川トレンドホテル



住所

〒572-0819
大阪府寝屋川市大成町 7-7

TEL 072-821-5050
FAX 072-825-3080

アクセス

- お車の場合
 - ・京都方面：第二京阪道路「寝屋川北」より約7分
 - ・大阪方面：第二京阪道路「寝屋川南」より約5分
- 電車の場合
 - ・京阪本線「寝屋川市駅」南口より南東へ徒歩約18分
 - ※タクシーご利用の場合は東口より約5分

駐車場

- 無料駐車場有り 25台 (到着順＝普通車のみ無料：事前ご予約は不可)



フォークリフト技能講習(初任時)講師技能向上研修風景

(平成 30 年 9 月 6 日～7 日 於：(株)日本オペレーター協会 大阪特殊自動車学校)

1 日目 学科研修

山田事務局次長による

「講師のための教え方」

と「レスンプランの作り方」



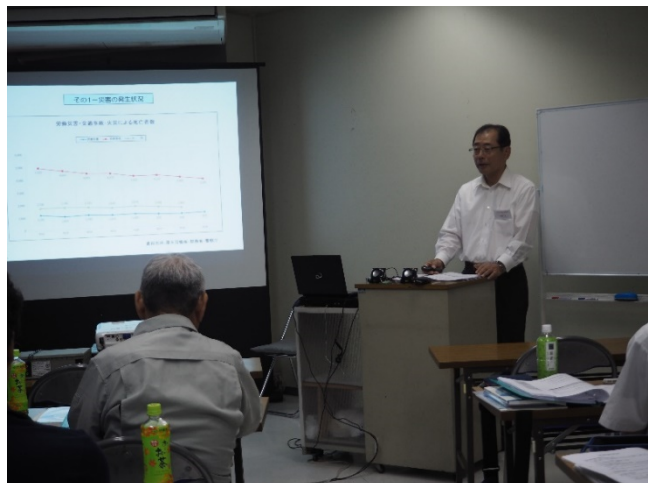
←トヨタ L&F カンパニー

松嶋担当部長による

「フォークリフトの専門知識」

野澤調査役による

「災害事例」と「関係法令」→



2日目 実技研修

各種装置の作業前点検の説明→



←基本走行のポイント・
教え方を学ぶ

応用の操作
2段取りの方法も学ぶ →

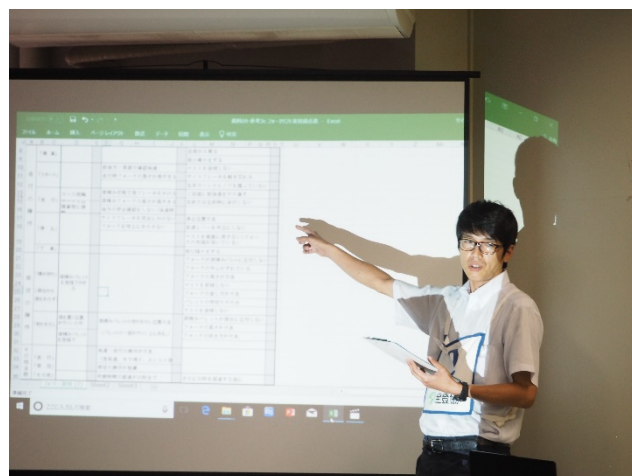


全員で 辻講師の「わざとミスした実技」
を採点→



←グループ討議で採点差異の要因分析

討議結果をグループ代表者が発表→



←ビデオで確認しながら、最後に
辻講師が正解を解説